

# 7 いじめ防止対策基本方針

## 1 いじめの定義といじめに対する基本的な考え方

### (1) いじめの定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものと定義する。

（「いじめ防止対策推進法」より）

### (2) いじめに対する基本的な考え方

いじめ問題に迅速かつ組織的に対応するために、いじめに対する認識を全教職員で共有する。そして、いじめは、どの学校・どの学級でも起こりえるものという基本認識に立ち、すべての児童生徒を対象に、いじめに向かわせないための未然防止・早期発見・早期対応に取り組む。

### (3) 直接「いじめ」という表現が用いられていなくても児童生徒が「嫌な思い」「苦痛」を感じている場合はいじめとして認知

## 2 学校におけるいじめ防止等の対策の為の組織

### (1) 生徒指導委員会

校長、教頭、小中教務、小中生徒指導、養護教諭、学級担任等からなるいじめ防止のための生徒指導委員会を設置し、必要に応じて委員会を開催する。

### (2) 職員会での情報交換会及び共通理解

必要に応じて、全職員で配慮を要する児童生徒について、現状や指導について情報交換及び共通理解を図る。

## 3 いじめ未然防止のための取組

### (1) 学級経営の充実

子どもの居場所となりえる学級をつくるため、生徒指導機能を生かした学級経営に努めるまた、年間1回の i-Check の実施、結果を生かし、児童生徒の実態を十分に把握し、よりよい学級経営に努める。※アンケート実施後はすぐに内容を確認し、必要な場合は即対応をする。

### (2) 道徳教育の充実

- 道徳教育推進教師を中心に、道徳の年間指導計画に基づき、35週の道徳の時間を確実に実施する。
- 学校教育活動全体を通じて、道徳教育を実践し、人権尊重の精神や思いやりの心などを育てる。

### (3) 相談体制の整備

- i-Check の考察と対応策を考え、講師を招聘しての校内研修の充実を図る。
- 年間5回の教育相談月間や週間を充実させ、教師と子どもの信頼関係を深める。
- 県のスクールカウンセラーなど外部の専門家の訪問を積極的に誘致し、子ども理解を深める。

### (4) 縦割り班活動の充実

- 縦割り班活動のなかで、協力したり協調したりすることを学習し、人とよりよく関わる力を身につけさせる。

### (5) 学校相互間の連携協力体制の整備

- 島外の小学校や中学校との集合学習の充実に努める。

### (6) 年間計画 ○実施時期

|                    | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 職員会議・小中部会          | ○  |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    | →  |
| 生徒指導委員会・いじめ防止対策委員会 |    | ○  |    | ○  |    | ○  |     | ○   |     | ○  | ○  | ○  |
| 学校警察連携協議会          |    |    | ○  |    |    |    |     | ○   |     |    | ○  |    |
| いじめアンケート           | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | ○   | ○  | ○  | ○  |
| 教育相談アンケート・相談実施     |    |    | ○  |    |    | ○  |     |     |     |    | ○  |    |
| ハイパーQ Uテスト・i-Check |    | ○  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 校内研修等（共通理解・安全面）    | ○  |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

#### 4 いじめ早期発見のための取組

(1) 日常的な観察を行い子供達の様子に目を配る。

(2) 保護者や地域、関係機関との連携

児童生徒及び保護者との信頼関係を築き、円滑な連携を図るように努める。保護者からの相談には、家庭訪問や面談により迅速かつ誠実な対応に心掛ける。また、必要に応じて、教育委員会、教育事務所、児童相談所と連携して課題解決に臨む。

(3) 毎学期に「いじめアンケート」を実施する。また、「いじめアンケート」をもとに、一人一人の児童生徒と直接話しをして思いをくみ取る。

(4) ノート・日記指導

児童・生徒の休み時間や放課後の課外活動の中で児童生徒の様子に目を配ったり、個人ノートや日記などから交友関係や悩みを把握したりする。

#### 5 いじめに対する早期対応

○いじめに関する相談を受けた場合、速やかに校長、教頭に報告し、事実の有無を確認する。

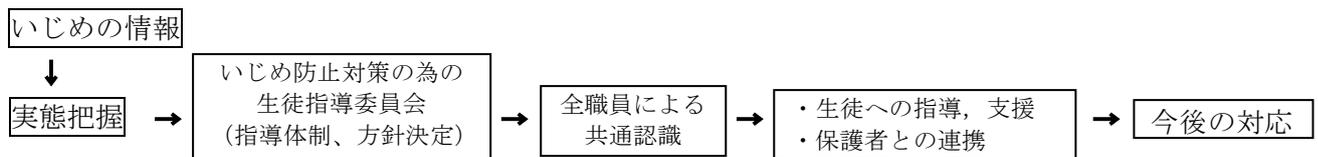
○いじめをやめさせ、その再発を防止するため、いじめを受けた児童・保護者に対する支援と、いじめを行った児童生徒への指導とその保護者への助言を継続的に行う。

○いじめを受けた児童生徒が安心して教育を受けられるために必要があると認められるときは、保護者と連携を図りながら、一定期間、別室等において学習を行う等の措置を講ずる。

○事実に係る情報を関係保護者と共有するための必要な措置を講ずる。

○犯罪行為として取り扱うべきいじめについては、教育委員会及び警察等と連携して対処する

○対応図



#### 6 重大事態への対処

(1) 重大事態の定義

ア いじめにより児童生徒の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認められる場合

イ いじめにより児童生徒が相当の期間学校を欠席する（年間30日を目安とし、一定期間連続して欠席している場合も含む）ことを余儀なくされている疑いがあると認められる場合

ウ 児童生徒や保護者から「いじめられて重大事態に至った」という申立てがあった場合

(2) 重大事態への対処

○重大事態が発生した旨を、村教育委員会へ速やかに報告する

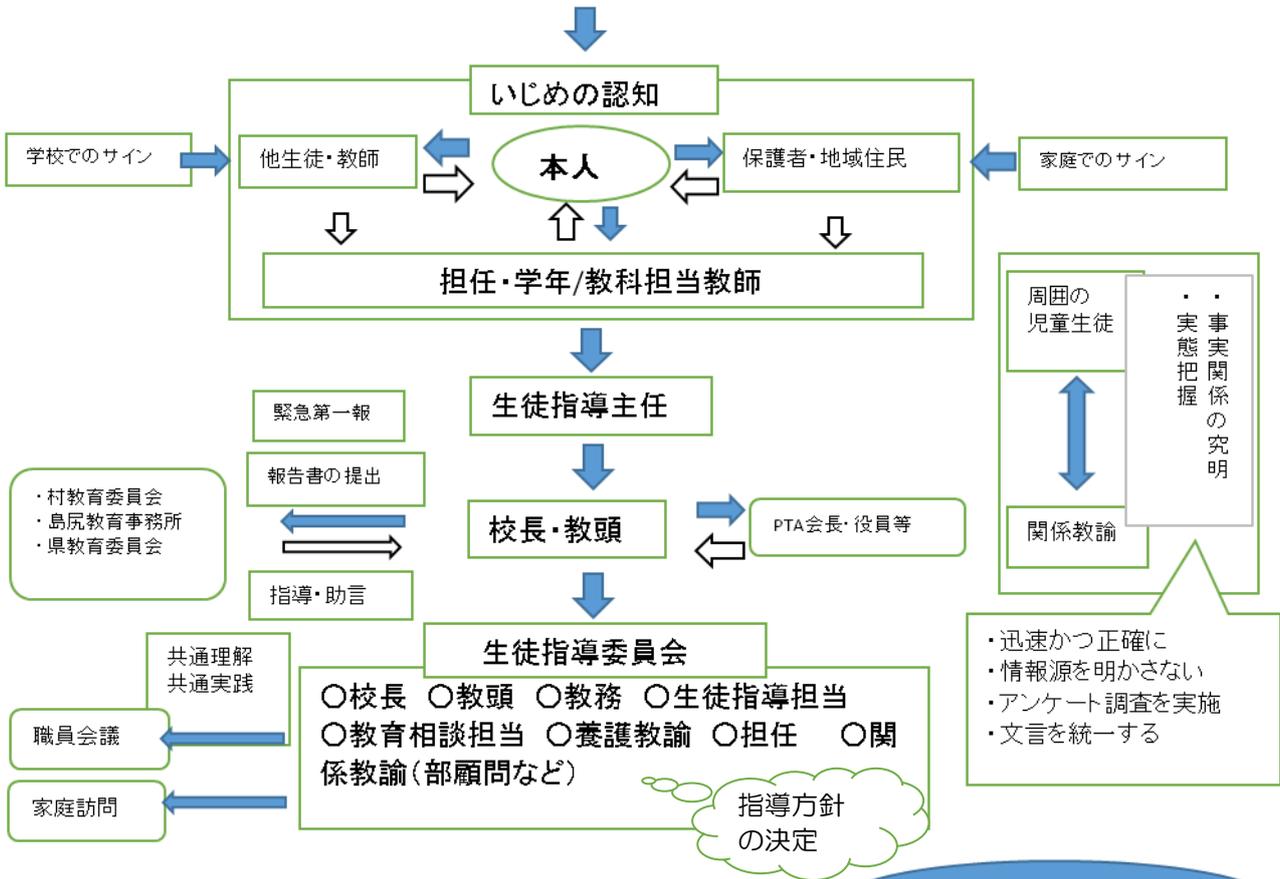
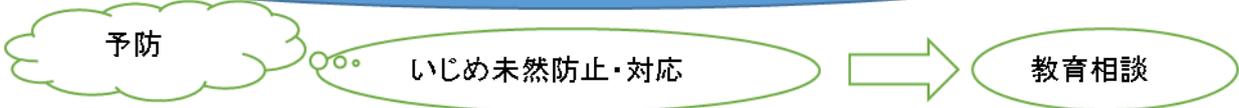
○教育委員会と協議の上、当該事案に対処する組織を設置する

○上記組織を中心として、事実関係を明確にするための調査を実施するとともに、関係諸機関との連携を適切にとる

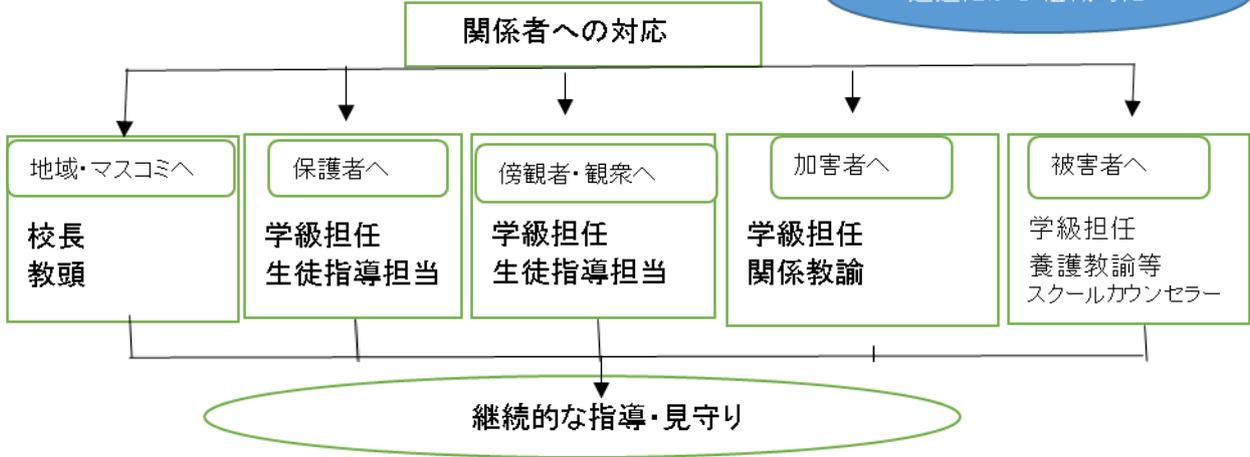
○上記調査結果については、いじめを受けた児童生徒、保護者に対し、事実関係その他の必要な情報を適切に提供する。

# いじめ対応（全体図）

どの子にも、どの学校でも起こり得る問題として



迅速にかつ組織的に



## 学校を調査主体とした場合

座間味村教育委員会の指導・助言のもと、以下のような対応にあたる。

### ●学校の下に、重大事態の調査組織を設置

- ※ 組織の構成については、専門的知識及び経験を有し、当該いじめ事案の関係者と直接の人間関係又は特別の利害関係を有しない第三者の参加を図ることにより、当該調査の公平性・中立性を確保するよう努めることが求められる。
- ※ 第22条に基づく「生徒指導委員会」を母体として、当該重大事態の性質に応じて適切な専門家を加えるなどの方法も考えられる。

### ●調査組織で、事実関係を明確にするための調査を実施

- ※ いじめ行為の事実関係を、可能な限り網羅的に明確にする。この際、因果関係の特定を急ぐべきでなく、客観的な事実関係を速やかに調査すべき。
- ※ たとえ調査主体に不都合なことがあったとしても、事実をしっかり向き合おうとする姿勢が重要。
- ※ これまでに学校で先行して調査している場合も、調査資料の再分析や必要に応じて新たな調査を実施。

### ●いじめを受けた児童生徒及びその保護者に対して情報を適切に提供

- ※ 調査により明らかになった事実関係について、情報を適切に提供（適時・適切な方法で、経過報告があることが望ましい）。
- ※ 関係者の個人情報に十分配慮。ただし、いたずらに個人情報保護を盾に説明を怠るようなことがあってはならない。
- ※ 得られたアンケートは、いじめられた生徒や保護者に提供する場合があることを念頭におき、調査に先立ち、その旨を調査対象の在校生や保護者に説明する等の措置が必要。

### ●調査結果を座間味村教育委員会に報告（※座間味村教育委員会から村長に報告）

- ※ いじめを受けた児童生徒またはその保護者が希望する場合は、いじめを受けた児童生徒又は保護者の所見をまとめた文書の提出を受け、調査結果に添える。

### ●調査結果を踏まえた必要な措置

## 座間味村教育委員会を調査主体となる場合

### ●座間味村教育委員会の指示のもと、資料の提出など、調査に協力

## いじめに関するアンケート（小学生用）

「いじめ」とは、自分の言ったことややったことによって相手の心や体を傷つけることです。自分ではふざけたつもり、遊び半分のもつりでも、相手がなやんだり苦しんだり、痛みを感じている場合は「いじめ」にあたります。自分がされていやなことは、決して相手にしないことが大切です。

### 《いじめの例》

- ① バカにされる・からかわれる ② 仲間はすれにされる ③ たたかれる・けられる  
④ ものやお金をとられる ⑤ 持ち物をかくされる  
⑥ 嫌なことやはずかしいことをさせられる ⑦ 危険なことをさせられる

令和 年 月 日

年 名前  
※名前は、書きたくなければ書かなくてもかまいません。

☆これまでに、登下校中や授業中、休み時間などに、いやな思いをしたり、悩んだりしたことはありませんか。あなた自身のことや、周りのみんなのことについて、あてはまるところに○をつけてください。

問1 私は今、いじめを受けていると思う。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア 受けている（いつ どこで だれに）  
（どんなこと）

イ 受けていない  
問2 私は人をいじめていると思う。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア いじめている（いつ どこで だれに）  
イ いじめていない

問3 私はいじめられている人を見たことがある。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア ある（いつ どこで だれが だれに）  
イ ない

問4 私はいじめられている人がいると聞いたことがある。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア ある（いつ どこで だれが だれに）  
イ いない

問5 あなたはいじめで悩んだときに相談できる人がいる。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア ある（ ）  
イ ない

問6 あなたは、いじめ問題について学校にお願いしたいことがありますか。 ※（ ）の中を空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい  
ア ある（ ）  
イ ない

問7 いじめ問題について、あなたの考えを書いてください。また、学校生活でいじめ以外にも、気になることがあれば自由に書いてください。 ※ 空白にせず『あいうえお、かきくけこ』を書いて下さい





生活・いじめのアンケート調査【1月】

生徒のみなさんへ

このアンケートは、みなさんが楽しく学校生活を送れるようにするために実施します。日頃の学校生活を振り返って、問いに答えて下さい。

年 組 名 前

※名前は、書きたくなければ、書かなくてもかまいません。

問1 あなたは、今月学校生活において、どういう風に過ごせました？

とても楽しく充実した ( ) 楽しかった ( ) 楽しくなかった ( )

問2 その理由を教えてください。

問3 『楽しくなかった』と答えた人に質問です。以下の内容にあてはまるものに○をして下さい。

※ それ以外の人は ( ) の中に 😊 を書いて下さい。( )の中は空白にしないでください。

- ① ( ) 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② ( ) 仲間はずれにされる。無視をされる。
- ③ ( ) 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ④ ( ) ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ⑤ ( ) 金品をたかられる。
- ⑥ ( ) 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ⑦ ( ) 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをさせられたり、されたりする。
- ⑧ ( ) パソコンや携帯電話などで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
- ⑨ その他

( )

問4 今はどうなっていますか？ 当てはまる番号を○で囲んでください。

- ① 今はない                      ② 今もときどきある                      ③ 今もよくある

問5 いじめられている人を見たことがありますか？ 当てはまる番号を○で囲んでください。

※ ないと答えた人は ( ) 内に『あなたが好きな給食メニュー』を書いて下さい。

- ① ある(いつ                      どこで                      だれが                      だれに                      )  
② ない

問6 いじめをなくすために、学校生活を楽しく過ごせるためにはどうすればよいか、あなたの考えを教えてください。

生活・いじめのアンケート調査【8月版】

生徒のみなさんへ

このアンケートは、みなさんが楽しく学校生活を送れるようにするために実施します。日頃の学校生活を振り返って、問いに答えて下さい。

年 組 名 前

※名前は、書きたくなければ、書かなくてもかまいません。

問1 あなたは、夏休み中において、どういう風に過ごせましたか？

とても楽しく充実した ( ) 楽しかった ( ) 楽しくなかった ( )

問2 その理由を教えてください。

問3 『楽しくなかった』と答えた人に質問です。以下の内容にあてはまるものに○をして下さい。

※ それ以外の人は ( ) の中に 😊 を書いて下さい。( )の中は空白にしないでください。

- ① ( ) 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② ( ) 仲間はずれにされる。無視をされる。
- ③ ( ) 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ④ ( ) ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ⑤ ( ) 金品をたかられる。
- ⑥ ( ) 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ⑦ ( ) 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをさせられたり、されたりする。
- ⑧ ( ) パソコンや携帯電話などで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
- ⑨ その他

( )

問4 今はどうなっていますか？ 当てはまる番号を○で囲んでください。

- ① 今はない
- ② 今もときどきある
- ③ 今もよくある

問5 夏休みも終わり、二学期が始まりましたが、不安なことや楽しみにしていることなどは何ですか？

※ 特にない人は ( ) 内に『あいうえおかきくけこ・・・』を書いて下さい。

- ① 不安なこと

( )

- ② 2学期楽しみにしていること

( )

問6 2学期は地区陸上や職場体験などの行事もありますが、それらの行事を楽しく過ごせるためにはどうすればよいか、あなたの考えを教えてください。

生活・いじめのアンケート調査【3学期スタート版】

生徒のみなさんへ

このアンケートは、みなさんが楽しく学校生活を送れるようにするために実施します。日頃の学校生活を振り返って、問いに答えて下さい。

年 組 名 前

※名前は、書きたくなければ、書かなくてもかまいません。

問1 あなたは、冬休み中において、どういう風に過ごせましたか？

とても楽しく充実した ( ) 楽しかった ( ) 楽しくなかった ( )

問2 その理由を教えてください。

問3 『楽しくなかった』と答えた人に質問です。以下の内容にあてはまるものに○をして下さい。

※ それ以外の人は ( ) の中に 😊 を書いて下さい。( )の中は空白にしないでください。

- ① ( ) 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② ( ) 仲間はずれにされる。無視をされる。
- ③ ( ) 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ④ ( ) ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ⑤ ( ) 金品をたかられる。
- ⑥ ( ) 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ⑦ ( ) 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをさせられたり、されたりする。
- ⑧ ( ) パソコンや携帯電話などで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
- ⑨ その他

( )

問4 今はどうなっていますか？ 当てはまる番号を○で囲んでください。

- ① 今はない
- ② 今もときどきある
- ③ 今もよくある

問5 冬休みも終わり、3学期が始まりましたが、不安なことや楽しみにしていることなどは何ですか？

※ 特にない人は ( ) 内に『あいうえおかきくけこ・・・』を書いて下さい。

- ① 不安なこと

( )

- ② 3学期楽しみにしていること

( )

問6 3学期は新入大会や孀恋交流、各種検定、高校入試、卒業式などの行事もあり、学年の締めくくりとなります。また、進学、進級の準備時期です。それらを踏まえ、楽しく過ごせるためにはどうすればよいか、あなたの考えを教えてください。